

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」藤沢校		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 30日		2024年 12月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39名	(回答者数) 37名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 16日		2024年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・支援の満足度	・「少し頑張れば出来る。指導員と一緒に出来た」と思える経験を重ねながら、自ら課題に取り組み始めるように支援しています。 ・1人ひとりに合わせたオーダーメイドの個別療育と、小集団療育で、より良い療育を目指しています。	・お子さま、保護者様とのコミュニケーションを大切に、今必要な支援だけでなく、お子さまの将来の姿を見据えた上で、今、何が必要なのかを考えていきます。
2	・個別支援計画の作成と内容	・こどもの発達状況や課題について共通理解をした上で、課題やニーズを正しく把握した個別支援計画を作成しています。	・ご契約時ご説明済ではありますが、6ヶ月以内のモニタリングを待たずとも、状況に応じて、いつでも個別支援計画を作成することを再度周知していきます。
3	・専門性のある支援	・職員の得意分野や資格などの背景から、様々な視点の意見を総合して、いろいろな支援をご提供させて頂いております。	・より良い療育の創出に向け、発達支援研究所と連携していますので、定期的な研修の内容も、日々の支援に活用できていることもお伝えしていきたいと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様に対して、避難訓練等の活動実施に関する周知や活動報告	・毎月訓練を実施していますが、訓練実施日に利用していないお子さまやその保護者様に対して、実施後の連絡や周知を怠って、事業所の玄関先での掲示のみになっていました。	・訓練を実施した際には、全ての保護者様に向けて実施した報告を行います(文書掲示・SNS活用)。 ・きらりニュースも作成していきます。
2	・1人通いのお子さまの保護者様の交流の検討	・放デイは、実際に支援見学をして頂きたいでも保護者様のご来所の機会が減っており、各家庭のご事情や、お子さまが望まれないケースもありますが、双方にメリットのある形でご提案したいと思います。	・専門的視点をもつ指導員に聞いてみたいことを聞ける機会や、卒業後の話を聞ける機会を作って、ご提案したいと思います。
3	・活動のスペース	・法令順守していますが、事業所自体が小さいと思われており、身体が大きくなった放デイのお子さまが運動や身体を動かすには少し狭い気がするというご意見がありました。	・法令順守はしており、室内でできる範囲の運動に不自由さはありませんが、普段、見学されないご家庭に、実際にお子さまの活動を見て頂ける機会を増やしたいと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」藤沢校
------	-------------------

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 39名

回収数 37名 (94.8%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	12	0	1	・立地的に限られたスペースであっても子供にあった支援を考えてもらえている ・人気の時間帯は通常2ブースのところ3ブースになります。 ・狭いにしても目が届く利点もある ・パーテーションを上手に使い、個々の空間やグループ支援の空間を確保されています。 ・事業所自体が小さい。 ・運動や身体を動かすには少し狭い気がします。	・届出通りの支援スペースを確保できおりませんが、引き続き、安全に配慮した空間をつくってまいります。 ・お子さんの特性や支援内容を考慮しつつ、できるだけたくさんの方にご利用頂きたいと考えております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	35	1	0	1	・少なく感じた事は無い。 ・個別支援では1対1、グループ支援では2名の先生に教わっていたりと人数によって先生の配置も増減しています。	・届出通りの適正な人数で運営しております。今後もサービスの向上に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	8	0	2	・みてないから ・関心がなく見ていない。	バリアフリー化されております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	1	0	1	・アットホームな空間になっている。 ・支援が終了すると換気や消毒等、次の支援に向けて準備されており安心して通わせています。	・皆様に、感染症対策にご協力頂きまして、大変有難く、感謝しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	0	0	0	・いつも適切なお対応をしてくださっています。理解が難しいことでも親身になって対応してくださっていて満足しております ・細かく子どもの様子を観察して下さり、それに合わせて課題設定してくださいます ・個人の環境に合っている。	・職員の得意分野や資格などの背景から、様々な視点の意見を総合して、いろいろな支援をご提供させて頂いております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	0	0	5	・ホームページを見ましたがどれなのかわからず、申し訳ありません。 ・合っている。	支援プログラムの公表につきましては、令和7年4月1日からの義務化に向け、5領域とのつながりを明確化した上で、法人全体で内容検討を重ねております。決定し次第「支援内容の見える化」を進めるためにもHPに掲載してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37	0	0	0	・その時の子供の様子に合わせて丁寧に指導していただき大変助かっています。 ・困りごとを伝えた次の支援の際に支援の中で改善プログラムを行って頂けたりしておりとても助かっています。 ・すみません、覚えてません。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37	0	0	0	思います。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	0	0	0	・年に数回計画の見直しを行って頂き進捗状況に合わせてプログラムも組まれていると思います。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	0	0	2	・色々な先生に支援いただくことで様々な視点からのアドバイスやプログラムが組まれており毎回楽しく参加出来ています。 ・特殊な家庭環境に配慮して下さっている。	・お子様のご様子、保護者様との情報共有をとりいれつつ、職員間で話し合い、職員様の様々な視点の意見を総合して支援を行っております。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	21	8	・必要性を感じていないので現状（なし）で大丈夫です。 ・コロナの流行もあったので。 ・知らないだけでしたらすみません。 ・子ども食堂など。	・守秘義務もございますので外部との交流は今のところ設けておりません。 ・子ども食堂との交流は行っておりません。	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	2	0	1	・定期的な1時間説明を頂いています。	・今後も丁寧な説明を心がけます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	0	0	0	・定期的な1時間説明を頂いています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	6	11	6	・もし機会がありましたら嬉しいですが、家族支援の際に触れてくださっています。 ・案内されたことはない。 ・知らないだけかも。 ・以前ゲームに参加させて頂きました。	・ご要望に応じて行っております。日常的に保護者様に実際の支援場面を見学頂いたり、支援に参加頂く場合もございますが、ご要望に応じて検討させて頂いております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	37	0	0	0	・よくLINEで情報報告を下さいます。 ・毎回終了後のフィードバックやこちらの困りごとを聞いて頂ける機会があります。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36	1	0	0	・トラブルが起きたりすると面談を行って頂き問題点、改善点のアドバイスを頂き助かっています。	・ご要望がありましたら、早急に家族支援をお取りしております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	0	0	0		・引き続き、努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	7	18	11	・あまり必要性を感じていないので現状(なし)で大丈夫です。 ・支援の見学のみ。 ・知らないだけかも。 ・保護者交流はしたことが無い。 ・年に1回程度?父母の集まりがあり保護者同士の交流はあります。	・ご要望がありました際に、保護者様同士にメリットがあるように、保護者会を計画しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	33	1	0	3	・家族支援のみでしか対応してもらえない。家族支援の時間も短く料金が発生する。 ・家庭事情をよく聞いて下さいます。 ・トラブルが起き、困っている際は面談を行っていただいたり学校や学童の出張して頂き様子を見学したり先生方への対応のアドバイスを頂いたりとても助かっています。 ・以前ご説明があったかどうか覚えておらずすみません。	・ラインでごまめな情報共有も行っていますが、家族支援はご要望を頂き、重要事項説明書の通りに行っております。 ・保護者様には支援見学と共に、具体的な対応について相談しながら共通理解を図っていますが、実際に支援見学をして頂けるようお声掛けを続け、今後も丁寧な説明を心がけます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	36	1	0	0	・LINEでよく報告下さいます。	・今後も気を配ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	12	1	10	・ホームページ等を見る機会がなくなりました。 ・SNS、HPは見えていない。	・ホームページや事業所掲示にて発信しております。個別のライン連絡を日々行わせて頂いております。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	1	0	1	・常識的になされている。	・これまで通りルールを守って、十分に留意して取り扱います。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	6	0	5	・以前ご説明があったかどうか覚えておらずすみません。 ・マニュアルは見ることがありません。 ・緊急時の先生の役割分担等が掲示されており訓練の結果等も見ることが出来ます。	・事業所掲示をしていますが、より広く周知いただけるよう、ご案内を強化いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	2	0	11	・以前ご説明があったかどうか覚えておらずすみません。 ・事業所の入り口に実施の内容が掲載されています。	・月に1度避難訓練を行っております。結果報告をご周知いただけるようにいたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	2	0	9	・以前ご説明があったかどうか覚えておらずすみません。	・事業所掲示をしていますが、より広く周知いただけるよう、ご案内を強化いたします。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	6	0	7	・事故になったことがないためわかりません。	・迅速に対応できるよう心がけてまいります。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	0	0	2	・いつもあたたかく見守ってくださりありがとうございます。 ・長くお世話になっており信頼関係が出来ている。 ・きらりに到着すると「出かけていいよ」等親からすぐに離れるので安心して通えているように思います。	・安心感をもって通って頂けるように努めてまいります。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	28	6	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもあたたかく見守ってくださりありがとうございます。</li> <li>・毎回伺うのを楽しみにしています。特にキラリフレンズが楽しみのようです。</li> <li>・強制されている感はある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様の方からも促していただきありがとうございます。今後も通うメリットや効果を、ご本人様実感頂けるように努めてまいります。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	37	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもあたたかく見守ってくださりありがとうございます。</li> <li>・困りごとやトラブルが多く、悩むことも多いんですが面談の中で共感していただいたり次のプログラムに内容を組み入れて頂いたりと臨機応変に対応して頂きとても満足です。</li> <li>・通院等よくお世話になりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、ご本人様、保護者様、ご家庭に寄り添った支援を心がけてまいります。</li> </ul>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」藤沢校			公表日	2025年 2月 15日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	届け出通りの支援スペースを確保できております。	適切なスペースが確保できるよう、同時に支援できる人数を限定させていただく場合もあります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	余裕のない人数ではありましたが、届け出通りの人数で運営しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	バリアフリー化されております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	利用者様がいない時間に清掃を行います。支援時間の合間には消毒・換気を徹底し、安心して利用できるように努めています。	活動空間は利用者様や活動内容によって調整しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	2	個別の部屋はありませんが、パーティションにより個々の活動空間を確保しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	各自の得意分野に合わせた業務分担を行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行います。	改善に向け努力してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	随時情報共有に努め、意見を業務改善に繋がられるように話し合いを設ける場合もあります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	第三者から評価を頂いておりません。	本社にも確認し、検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	1-2か月に一度以上の研修の機会を確保できております。	外部研修にも積極的に参加できるよう体制を整備してまいります。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	個別支援計画に基づいた支援内容を計画し、利用者様と確認しながら支援を行います。保護者様にも共有しています。	支援プログラムの公表につきましては、「支援内容の見える化」の観点から、令和7年4月1日からの義務化に向け、5領域とのつながりを明確化した上で、法人全体で内容検討を重ねてまいりました。HPIに掲載したプログラム内容の実践を進めてまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	多角的に情報を分析して、総合的に支援計画を作成するよう努めております。	よりよい支援ができるよう、職員の知識や質の向上に努めてまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	サービス担当者会議等、支援の共有は活発に行います。話し合いが即座に持たない場合は社内ツールも使用しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	個別支援計画は全職員が把握の上、支援を計画し提供しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	標準化されたアセスメントツールを使用しております。	標準化されたアセスメントツールを使用しております。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	5領域とのつながりを明確化した上で、分かりやすい、具体的な支援内容を設定しています。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	今後も引き続き職員全体で取り組み、随時見直ししながら、職員間で、日々の情報共有を密に行い、支援プログラムの立案をチームで行います。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	お子様の特性に合わせて、プログラムを固定にすることもありますが、内容に変化を持たせたり、新しいことに挑戦する機会を作るなどの工夫をしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	お子様の特性やニーズ、保護者様のニーズに合わせて活動を提案させて頂き、個別、小集団療育を組み合わせています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	シフト制の休みの為、必ずしもその日の支援前に打ち合わせる時間をとれておりません。前日や空き時間に確認したり、社内の連絡ツールを活用して情報共有を工夫しております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	業務終了時間までご利用いただくケースが多く、その日の振り返りを行うことが難しい状況ですが、社内の連絡ツールを活用したり、翌日以降情報共有の時間を設けるなどしております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	適切に記録をとっております。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6か月に1度以上モニタリングを行って、計画の見直しを行っております。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	ガイドラインに則って支援を行っております。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者が出席するようしており、その内容について職員間で情報共有を行っています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	利用者様のご要望により、連携しております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	利用者様のご要望により、連携しております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	利用者様のご要望がございましたら連携いたします。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	相談支援事業所と連携し、情報共有しました。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	利用者様のご要望により、連携しております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	現在のところ交流する機会は設けておりません。ご利用者様同士の交流はあります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4	藤沢市の連絡会に出席しております。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	支援後や支援中にも、適宜、保護者様とお話しする時間を設け、発達の状況や課題について、共通理解を図っています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	ご要望がある際に、適宜行っております。今後ご要望に合わせて提供して参ります。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	丁寧な説明を心がけております。運営規定については事業所内に掲示しております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	定期的なモニタリングから、保護者様と面談を行い、ご確認の上で個別支援計画を作成し支援を行っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	個別支援計画に保護者様の同意を頂いた上で、支援を行っております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	保護者様からのご要望に応じ、月4回までの家族支援を行っております。相談支援に至らないまでも、支援後にお話頂き、必要であれば助言と支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	1	保護者様からのご要望があり、また、参加の皆様によりメリットがある場合に計画し、実施しております。小集団の時など、保護者様同士で合流する時間はあります。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情があれば、迅速に対応してまいります。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	毎月の予定確認や、明日のご利用者様には、前日に予定についてSNSで連絡しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	ルールに則った適切な情報管理をしております。	今後も適宜研修を受講するなどして職員の意識統一を図ってまいります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	様々な連絡手段を用いて、利用者様に合った方法で確実に伝わったことを確認するようにしております。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	現状、そのようなご要望はありませんが、ご要望があれば検討いたします。		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	いつでも閲覧できるよう管理されており、事業所内に掲示されております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	避難訓練、安全計画訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	体調や状況の変化については、保護者様から共有を頂けることも多く、そのため利用者様の状況に合わせた支援も行っております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	4	食事やおやつ等の提供がないため対応しておりませんが、本児を取り巻く環境理解のため、情報を頂いております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画の作成・研修や訓練を行っております。研修へ参加出来なかった職員に対しては情報共有を適宜行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	玄関にマニュアルの掲示・周知を行っております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	全職員が随時ヒヤリハット事例を記入して、共有できる仕組みができております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修を行っております。研修へ参加出来なかった職員に対しては情報共有を適宜行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	身体拘束については、個別支援計画への記載はありませんが、事例を記入して共有できる仕組みがあるとともに、適宜話し合いでの共有も行っております。		